

インターロック制御盤

工事用

取扱い説明書・メンテナンス説明書

ISI-2

はじめに

このたびは、サンワイズ商品をご採用いただきまして、ありがとうございます。
この取扱い説明書は、商品を永く安全にご使用いただくための取扱い上の注意事項とメンテナンスについての概略が記載されております。記載事項を守らないと、重大な人身事故を引き起こす場合もありますので、ご使用前に必ず本書をご一読いただきますよう、お願い致します。

お願い

● 販売店・施工店・建築会社の皆様へ

この取扱い説明書は、実際にご使用になる建物の所有者、物件管理者のお手元に必ず届くようお取り計らいください。

● ご使用される建物の所有者・建物管理者の皆様へ

この取扱い説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ安全に正しくご使用いただくため、重要な内容を記載しています。

ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読み下さい。お読みになった後はいつでもこの「取扱説明書」をご利用いただけるよう大切に保管してください。

⚠ 使用上の注意

- ① 分解や改造はしないでください。思わぬケガをしたり、正しく組立て直すことが出来なくなることがあります。
- ② 雨や水のかかる場所や湿気が多い場所、天井裏などの埃の溜まりやすい場所には設置しないでください。故障の原因になります。
- ③ 制御盤の中にクリップや針などの金属類を差し込まないでください。故障の原因になります。
- ④ 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど、高温となる場所には設置しないでください。故障の原因になります。
- ⑤ 制御盤の表示が確認できる場所に設置してください。
- ⑥ コンセントを使用する場合は、定格1A以上のコンセントを単独で設けてください。
- ⑦ 定格電圧、定格周波数で使用してください。
- ⑧ 使用する電源コードは同梱の物をご利用ください。同梱の物をご利用なさらない場合は、ケーブル径0.75mm²の物をご利用ください。
- ⑨ 電源の配線は特に注意して、抜け・緩みが無いように確実に取付けてください。
- ⑩ 電気工事士でなければできない作業は、電気工事士が行ってください。
- ⑪ 電機錠は必ず通電時施錠型を使用してください。それ以外では動作しません。
- ⑫ 扉まで配線しているケーブルをショートさせないようにしてください。故障の原因になります。

※ 施工上の注意

2芯線は極性があります。万が一、+-逆に接続してしまった場合はヒューズの交換が必要になりますので極力2芯コネクタをそのまま使用して接続してください。

製造元

50001-A0F-006-11
2022/07

サンワイズ株式会社

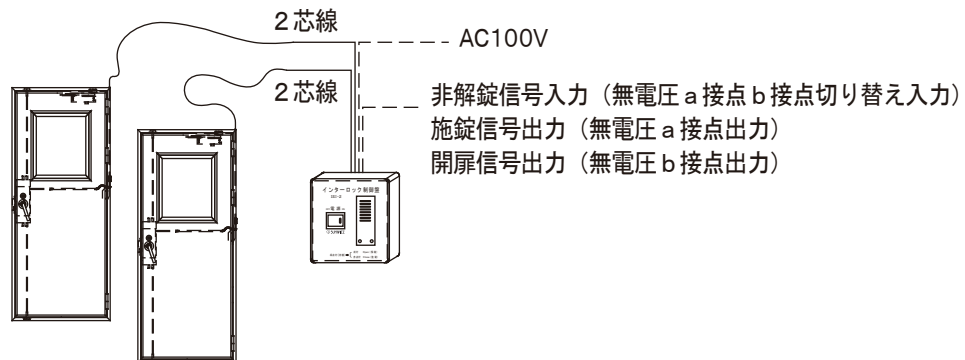
〒424-0204 静岡県静岡市清水区興津中町848
TEL 054-360-3222 FAX 054-360-3227URL <https://www.sunwizz.co.jp/>

⚠ 安全に関するご注意

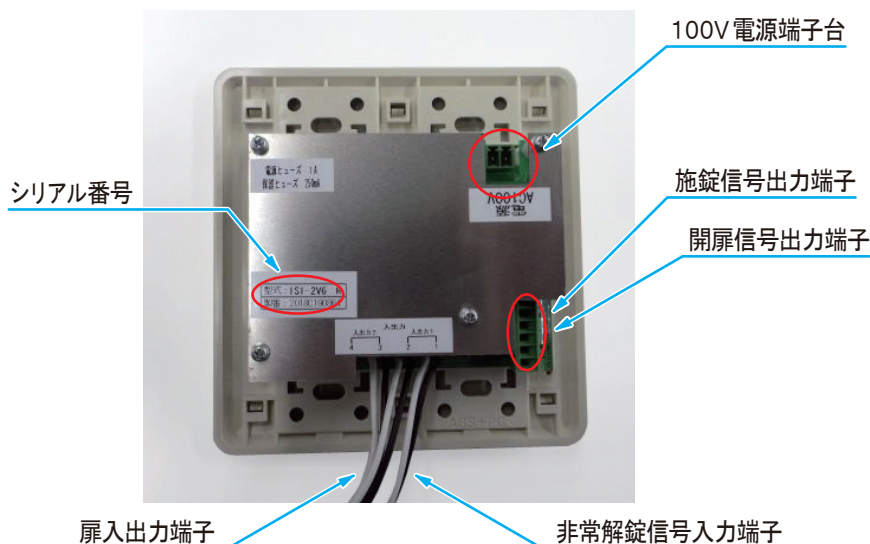
- ・本書の表示では、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ安全に正しくご使用いただくために絵記号によって安全に関する注意事項の表示を行っています。
- ・この取扱い説明書に示されている安全に関する注意事項をよくお読みになり、十分理解されてからご使用ください。
- ・この取扱い説明書に書かれていない使用法を行う場合、安全に対する必要な配慮は、建物の所有者あるいは建物管理者ご自身の責任で行ってください。

概要

- ISI-2は、2枚の通電時施錠型電気錠扉をインターロック制御する装置です。インターロック制御は待機時に両扉とも解錠する常時解錠型です。火災報知機等の非常解錠信号の入力端子を備えておりますので、非常時には両扉とも強制解錠することも可能です。停電時は通電時施錠型扉ですので両扉とも解錠します。ISI-2と通電時施錠型電気錠扉(2芯変換アダプター使用)間は、2芯線で配線できます。2枚それぞれの扉の施錠信号の出力や開扉信号の出力も備えています。



各部名称

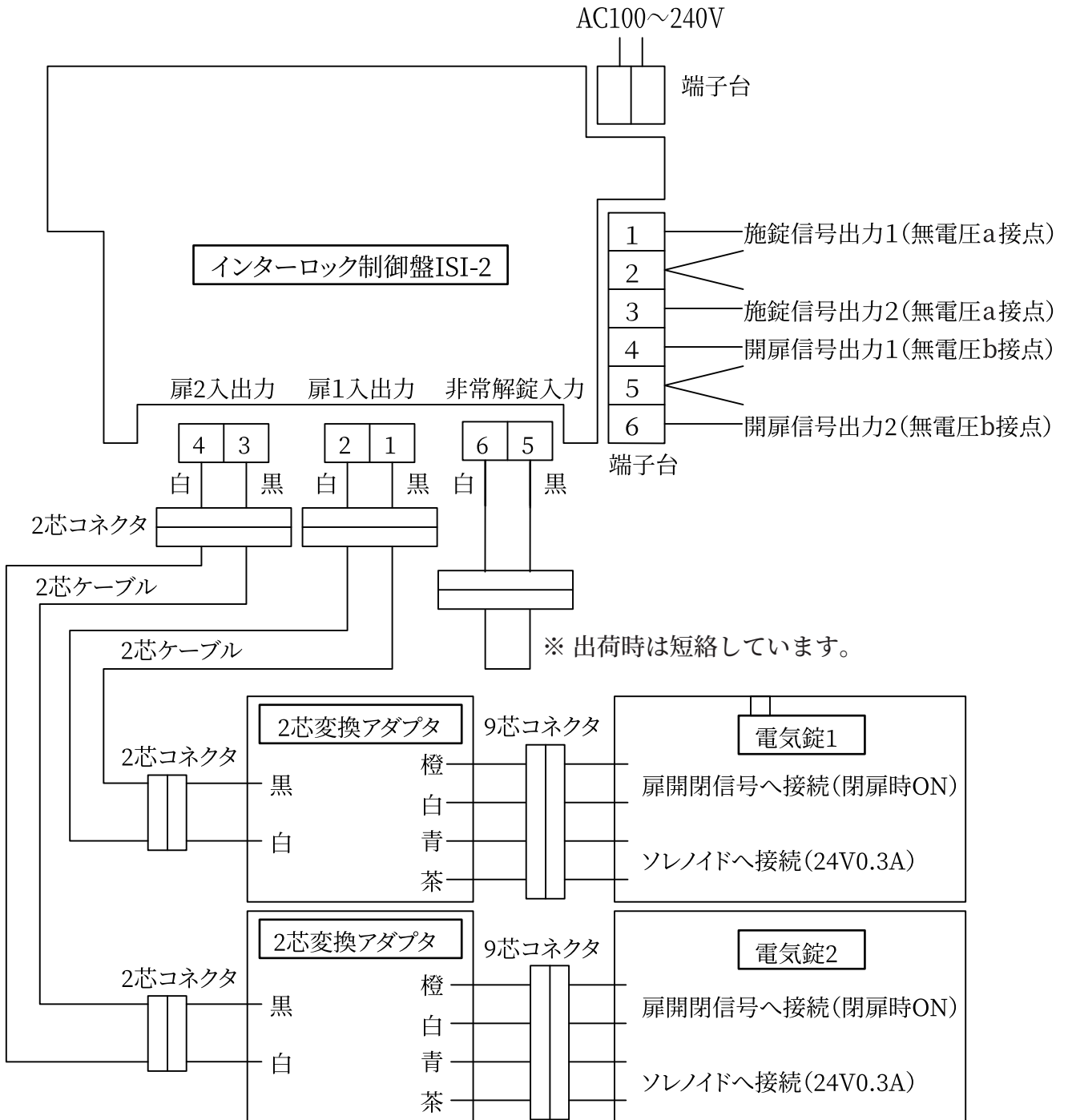


構成

■ インターロック制御盤 ISI-2

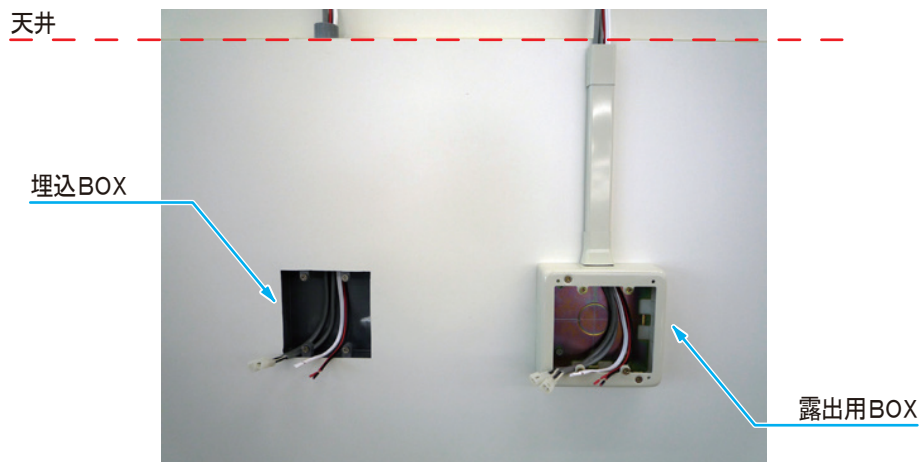
名称	型式	数量
インターロック制御盤	ISI-2	1台
2芯変換アダプター	ISI-AD	2台 (オプション)
2芯ケーブル	10m	2本 (オプション)

回路図



設置方法

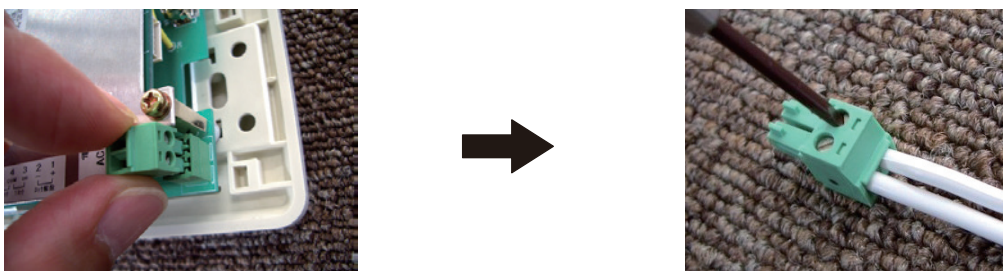
- ① 天井裏より電源コード、電気錠2芯線×2本、非常解信号線があれば非常解信号線をボックスへ引き込みます。
施錠信号出力用リード線や開扉信号出力用リード線もあればボックスへ引き込みます。
※ 埋込BOXへ納める場合は100w×88h以上切り欠くようにしてください。



- ② カバーのキリカキ部分にマイナスドライバーを差し込み、カバーを外します。



- ③ 電源ケーブルの被覆を5mm程度剥きます。
- ④ 下図のように端子台から端子台アダプタを取り外し、マイナスドライバーを使用して電源ケーブルを固定します。
その後に必ず電源ケーブルが抜けかないか確認してください。

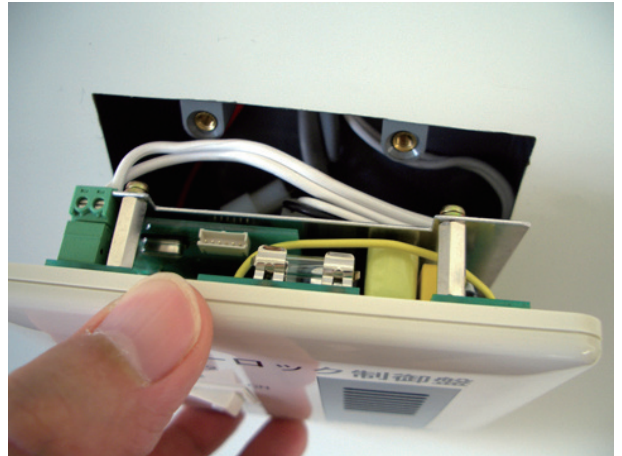
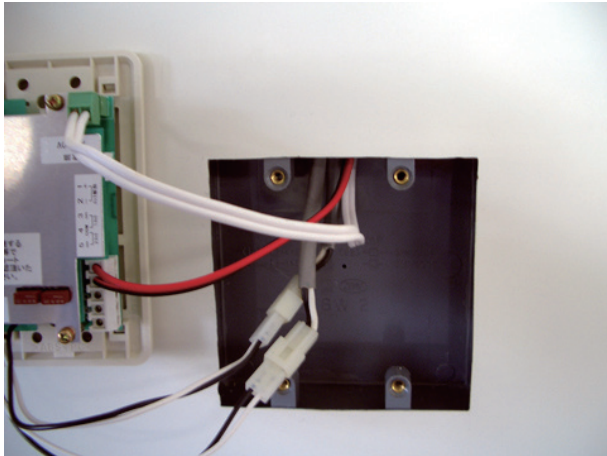


⚠ 注意

- Fケーブル板等の単線と接続する場合は端子台から出ている、より線ケーブルと接続してください。

設置方法（続き）

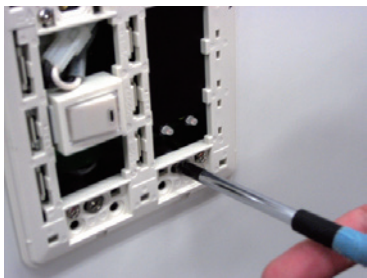
⑤ 扉入出力端子と電気錠2芯線を結合し内部へ収納します。



⚠ 注意

・2芯ケーブルがショートした状態で接続するとISI-2が故障してしまいます。2芯コネクタを接続する前に必ず2芯ケーブルがショートしていないか、テスター等で確認してください。

⑥ BOXへネジ止めし、カバーを取り付け完成です。



完成

オプションの取付け

① 非常解錠信号を使用する場合

1. 接続する端子の短絡線を切断します。
2. 非常解信号のリード線と短絡線を結線します。

⚠ 注意

・非常解錠信号の工場出荷時の設定はb接点(通常時は導通状態、非常時は遮断状態)になります。
また、非常解信号1点に対し複数のインターロック制御盤をご使用されないで下さい。(渡り配線をしないでください)
複数の非常解錠信号に対し1台のインターロック制御盤は接続可能です。
その場合はb接点ですのでループになるように配線をお願いします。



② 非常解錠信号をa接点(通常時は遮断状態、非常時に導通状態)入力への切り替え方

1. カバーを外します。
2. 右の写真の通り、右上のAC100V付近のディップスイッチの1番を上(ON)にします。
3. カバーを取り付けます。



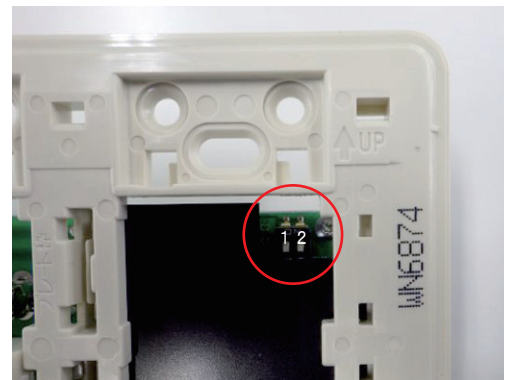
キリカキ部分

③ 施錠信号出力を使用する場合

1. 施錠信号出力用のリード線の被覆を5mm程度剥きます。
2. 施錠信号出力用のリード線を端子台に接続します。

⚠ 注意

・施錠信号出力は施錠ONの出力信号です。
・端子台のCOMがコモンとなりますので扉2枚とも出力する場合施錠1とCOM、施錠2とCOMを接続してください。

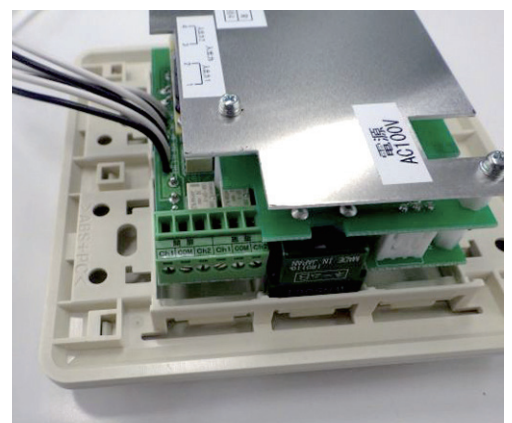


④ 開扉信号出力を使用する場合

1. 開扉信号出力用のリード線の被覆を5mm程度剥きます。
2. 開扉信号出力用のリード線を端子台に接続します。

⚠ 注意

・開扉信号出力は閉扉時ONの出力信号です。
・端子台のCOMがコモンとなりますので扉2枚とも出力する場合開扉1とCOM、開扉2とCOMを接続してください。



動作の確認

- ① A扉とB扉を閉め電源スイッチを入れます。
- ② LEDランプが緑色で2個点灯していることを確認し、両扉とも解錠していることを確認します。
- ③ A扉を開扉しLEDランプが赤色で1個点灯することを確認し、B扉が施錠していることを確認します。
- ④ A扉を閉扉しLEDランプが緑色で2個点灯していることを確認し、両扉とも解錠していることを確認します。
- ⑤ ③、④の手順をA扉とB扉を置き換えて動作を確認します。
- ⑥ 火災報知機等の外部機器と非常解錠入力端子との接続している場合は外部機器からの信号入力でLEDランプがすべて緑色点灯することを確認します。



待機状態
両扉共解錠
緑色2個点灯



A扉は施錠
B扉は開扉
赤色1個点灯

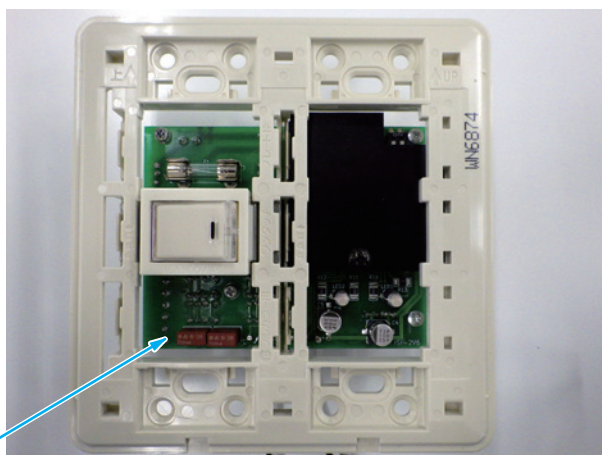


B扉は施錠
A扉は開扉
赤色1個点灯

ヒューズの確認

- 正扉と接続している2芯ケーブルをショートさせてしまうと基板を保護するためヒューズが切れる可能性があります。ヒューズが切れていないか確認をしていただきますようよろしくお願いします。

- ① 制御盤からヒューズを取り外します。
- ② ヒューズが通電するか確認します。
- ③ 通電すれば正常です。通電しなければ切れていますので交換をお願いします。



24V用ヒューズ

「故障かな？」と思ったとき

- 正常に動作しないときは、次のことを確認してください。

LEDランプが消灯している場合

- ① 電源スイッチは入っているか。
- ② ヒューズは切れていないか。ヒューズが切れている場合は、配線のショート、AC100V以外の電源の接続、電気錠コネクタにAC100Vが接続されている可能性があります。配線を確認してください。
- ③ 正しく結線されているか。
- ④ 非常解錠信号端子のコネクタが外れていないか。非常解錠信号が入力されていないか。
- ⑤ 非常解錠信号1点に対し複数のインターロック制御盤を渡り配線で接続していないか。

LEDランプが点灯している場合

- ① 正しく結線されているか。2芯線は極性があります。電気錠コネクタをはずし、2芯線を端子台に直接接続した場合＋が逆になっていないか。万が一、＋逆に接続してしまった場合はヒューズの交換が必要になりますので極力2芯コネクタをそのまま使用して接続してください。
- ② 制御盤と扉との間で配線のショート・断線は無いかな。
- ③ 扉の立て付けはよいか。ストライクにラッチボルト(デットボルト)が引っ掛かっているか。扉のチリ寸法は正しいか。
- ④ キーやサムターンで解錠出来るか。
- ⑤ 扉を寝かした状態でないか。錠前の種類によっては扉を立て付けた状態でないと正常に動作しないものもあります。
- ⑥ DC24V通電時施錠型の錠前が使われているか。または、通電時施錠型に設定されているか。通電時解錠型や瞬時通電時施錠型は使用できません。
- ⑦ 錠前のアンチパニックの切り替えスイッチは正しく設定されているか。
- ⑧ グレモンハンドルの場合、ハンドルがしっかり締められているか。グレモンハンドルは最後までハンドルを締め込まないと閉扉したと認識されないため正常に動作しません。

LEDランプが点灯したり消灯したりしている場合

- ① 配線のショートまたは断線が考えられます。配線がショートしていないか、テスター等で確認して下さい。万が一ショートした場合はヒューズの交換が必要になります。
- ② 2芯コネクタがしっかり接続されているか。

仕様

電源電圧	AC100V～240V
電源周波数	50/60Hz
最大電流	1A
最大電力量	100VA
定格電流	300mA
制御電気錠	通電時施錠型 DC24V(最大500mA)
材質	カバー:ABS樹脂 露出用BOX:スチール(SGCC)
使用温度範囲	0～50℃(直射日光の当たる場所での使用のなきこと)
使用湿度	30～80%Rh(但し結露なきこと)
本体寸法	幅:115×高さ:119×深さ:38(mm)
露出用BOX寸法	幅:126×高さ:124×深さ:61(mm)
質量	本体225g、露出用ボックス477g(電源コード含まず)

製造元

サンワイズ株式会社

〒424-0204 静岡県静岡市清水区興津中町848
TEL 054-360-3222 FAX 054-360-3227

URL <https://www.sunwizz.co.jp/>